



SEMINAR

加藤 浩平ゼミナール

加藤ゼミナールではアップ・ツー・デートのヨーロッパ経済について、欧米の大学で標準とされるテキストを使って勉強します。ついていくのはちょっと大変ですが、留学するのと同じ経験をしています。ゼミ生同士で「ここはどう訳すのか」「どうしてこうなったのか」などの疑問を出して討論し合い、お互いに協力して全員で知識を深めています。春と夏に合宿を行い、またレクリエーションを通じて親睦を深めることもできます。英語文献を読み進めていく習慣をつけようとするやる気のある学生が集まっているゼミナールだと思います。



2年 小松本 歩夢さん

SEMINAR

永島 剛ゼミナール

永島ゼミナールでは近現代の経済社会を歴史的な視点から考えて学んでいきます。主にイギリス・日本の経済社会が考察の対象です。それに関連する文献の輪読を行い、レジュメの作成やプレゼンテーションを行います。歴史の中で起きたさまざまな出来事を考察することで、現代の経済社会が抱えている問題について、多面的に考えることができるようになっていきます。知識を積み重ねていくうちに、自分自身の視野が広がり、思考を深めていくようになりました。



3年 植村 弥那子さん

SEMINAR

矢野 貴之ゼミナール

矢野ゼミナールのテーマは「経済問題の実証分析」です。前期では株式投資や為替についての文献を輪読し、レジュメ作成とプレゼンテーションを行います。後期では日経STOCKリーグ、もしくは全国学生対抗円ドルダービーにチームで参加し、前期で修得した知識を活かして資産選択や為替の予想や考察をします。また、矢野ゼミナールは学生の主体性を重視するゼミナールで、ゼミ生の中でも有志が集まったサブゼミがあります。ゼミナールで出た疑問を解決するための議論を交わしたり、文献にある数式を解くことを通じて、株式投資や為替の理解をさらに深めています。普段の授業とは異なり実際に仮想投資を行うことで、専門知識を実践的に身につけることができます。



2年 柿澤 佐耶香さん

STUDENT INTERVIEW



多様な価値観を受け入れ、グローバルな世界を生き抜く

狐崎 知己ゼミナール 3年 大竹 健太さん

狐崎ゼミナールでは、経済学の分析能力をベースに、国内外で現地調査ができるグローバルな人材への成長を目指しています。多様な価値観を受け入れ、自分の意見を明快に表明できる能力を磨くために、グループディスカッションとプレゼンテーションに多くの時間を割いています。ほぼ全員が途上国での現地スタディツアーに参加し、長期留学に出る学生も多数います。実際の多文化経験を基にしてマイクロクレジットやフェアトレードの功罪など現代の具体的なテーマについて、議論が盛り上がります。ゼミ生全員が熱心なため充実感がとても大きく、この環境は間違いなく自信につながっていきます。また、年に2回の他大学とのインターゼミにさまざまな分野の第一線で活躍される特別ゲストを迎えています。学生時代の貴重な出会いになるとともに、多くを学ぶことができます。